

日本、奈良県の出土考古文物が初めて海を渡って中国大陸へ！

「日本考古展—古都奈良出土考古文物精華展」

中国最大級、陝西歴史博物館で開催！！

○ 昨年奈良県で開催された平城遷都1300年祭で、長きに渡る友好の証として中国・陝西省の協力のもと橿原考古学研究所附属博物館において「大唐皇帝陵展」を開催しました。これを機に更なる友好関係を築くべく、本年度は奈良県・奈良県立橿原考古学研究所と陝西省文物局・陝西歴史博物館の共催で「日本考古展—古都奈良出土文物精華展」を開催します。

○ 本展覧会をとおして中国の方々に日本の歴史や文化を理解していただくとともに、両国の国民がより一層交流を深めることを目的としております。

<事業概要>

展覧会場：**陝西歴史博物館 中国陝西省西安市**

会期：**2011年10月21日(金)～12月11日(日)**

展示構成：**第1部「古代日本奈良の歴史を語る」**

奈良県内各地出土の考古資料約200点（国宝、重要文化財を含む）

第2部「古代奈良にもたらされた中国文化」 考古資料約40点

第3部「写真に見る奈良の隋唐文化の遺風」

現代奈良の寺院や仏像等写真パネルで紹介

関連企画：(1) **日本考古展記念シンポジウム 2011年11月12日(土)**

(2) 日本、奈良県の観光文化PR展示（ポスター、写真等）

(3) 歴史旅行商品化プロジェクト

(4) 奈良県観光物産ショップの開催

※ 「日本考古展」帰国記念展覧会を県立美術館で2012年2月に開催予定。